



子どもの総合医

地域総合小児医療認定医
認定申請書・研修記録簿

所属 都道府県小児科医会 _____

氏名 _____

勤務先 _____

子どもの総合医 地域総合小児医療認定医の理念

“子どもを守る”ために、下記の責務を果たすことのできる小児科・小児外科専門医である。

- 地域の子どもの健全な心身の発育のために育児支援をおこない、医療・保健・福祉の推進に寄与する。
- 障がいのある子どもを含め、子どもの代弁者として、すべての子どもと家族が適切な身体的・精神的・社会的支援を受けることができるよう寄与する。
- 子どもがどの地域に住んでいても、適切な医療・保健・福祉を継続して受けられるように、医療機関、行政機関、教育機関、地域社会などの“子どもに関わる人々”とのネットワークを構築し、その中心的な役割を果たす。
- 救急・時間外診療を含めた地域の一次・二次医療を実践する。病状によっては、専門医療機関などとも適切に連携する。
- 健康増進の啓発活動、教育、調査・研究活動をおこなう。
- 地域の子どもを守るために地域政策へ積極的に貢献する。

申請手続きの手引き

日本小児科医会地域総合小児医療認定医の理念に賛同し、認定を希望される方は、以下の必要書類をそろえて、下記まで簡易書留かレターパックにてお送りください。

申請書の提出期間は、その年の11月1日から翌年の1月31日までの間とします。（1月31日必着）

提出先及び問い合わせ先

〒105-0013 東京都港区浜松町2-8-14-8F

公益社団法人 日本小児科医会 地域総合小児医療認定医審査会

TEL 03(6435)9919 FAX 03(6435)9331

E-mail info@jpa-office.org

必要書類

- 1) 地域総合小児医療認定医 認定申請書(様式1)
- 2) 研修単位総括表(様式2)
- 3) 研修記録簿(様式3)
- 4) 小児科専門医または小児外科専門医認定証の写し
- 5) 認定審査料1万円の郵便振替振込受領書*（コピーをP.7に貼付のこと）

*郵便振替口座番号 00180-4-360257 加入者名「公益社団法人日本小児科医会」

振込の際には、払込取扱票の通信欄に会員番号も記入してください。いったん納入された認定審査料は原則として返金いたしません。

(様式 1)

地域総合小児医療認定医 認定申請書

年 月 日

公益社団法人 日本小児科医会会長 殿

地域総合小児医療認定医の認定を受けたく、必要書類を添えて申請します。

フリガナ	姓	名	印	生年月日
申請者氏名			印	西暦 年 月 日
日本小児科医会 会員番号*			小児科専門医 小児外科専門医 登録番号	
自宅住所 〒 - 都道府県 市・区・郡 区・町				
連絡先電話番号 - - -				
E-mail @				
勤務先名称	役職			
勤務先所在地 〒 - 都道府県 市・区・郡 区・町				
連絡先電話番号 - - -				

*会員番号は宛名シールの4ヶタまたは5ヶタの数字を記入してください。会員以外は申請できません。

提出先

〒105-0013 東京都港区浜松町2-8-14-8F

公益社団法人 日本小児科医会 地域総合小児医療認定医審査会

TEL 03(6435)9919 FAX 03(6435)9331 E-mail info@jpa-office.org

(様式 2)

単位総括表

	年度	年度	合計単位数
地域貢献活動			
生涯研修			
2年間合計総単位数			

1. 単位は地域総合小児医療認定医制度に関する規程施行細則別表に記した基準に基づいて算出してください。申請の前年度、前々年度の2年間で合計140単位以上必要です。
2. 地域貢献活動の単位を単位記録簿に記入し、(1)～(11)を合計してください。4月1日から翌年3月31日を1年度として単位を計算して下さい。2年間で合計100単位以上必要です。
3. 生涯研修の単位は、2年間で合計40単位以上必要です。

施行細則別表

I. 地域貢献活動の単位表(1年あたりの単位)

(1) 小児救急医療

1. 小児初期救急医療への参加 1) 初期小児救急医療(医師会診療所、自治体診療所、病院併設型等、休日夜間在家輪番)	平日準夜、深夜、土・日曜日、休日日勤 年 12 回以上 1 年間 15 単位 年 11 回以下 1 年間 10 単位 在家輪番 日勤帶 1 回 1 単位 日勤準夜 1 回 2 単位
2) 病院勤務医 (一次から三次救急)	平日準夜、深夜、土・日曜日、休日日勤 年 12 回以上 15 単位 年 11 回以下 10 単位
2. # 8000、# 7119 電話相談事業への関与 (後方支援)	電話相談後方支援 1 日 1 単位 # 7119 1 回 1 単位
3. その他	医師会 ACLS 研修(AED 講習会)受講 5 単位 PALS・JPALS 講習会受講 5 単位

(2) 母子保健、乳幼児健康診査

1. 乳幼児健診	年間 100 件以上 10 単位 年間 99 件以下 5 単位
2. 母子保健	ペリネイタルビギット 10 単位 母親学級など講演 1 回 2 単位
3. 健診後 2 次医療機関における精密健診	年間 10 件以上 10 単位 年間 1~9 件 5 単位

(3) 予防接種

1. 予防接種	定期予防接種実施 10 単位 任意予防接種実施 10 単位
2. 予防接種啓発活動	医師・メディカルスタッフ向け講演会講師 1 回 5 単位 一般市民向け講演会講師 1 回 5 単位

(4) 乳幼児保健

1. 保育所嘱託医・幼稚園園医・認定こども園園医 就任	保育所嘱託医	1か所 10 単位
	幼稚園(認定こども園)	1か所 10 単位 2か所以上 20 単位
2. 乳幼児に関する、市町村開催の障がい児、検尿、栄養などの委員就任		各 1 年 5 単位
3. 保護者会参加・講習会講師、児童、保育士、幼稚園教諭への講話		各 1 回 5 単位
4. 健診後 2 次医療機関における精密健診受託	年間 10 件以上	10 単位
	年間 1~9 件	5 単位
5. アレルギー疾患生活管理指導票、保育所連絡票の交付	年間	5 単位

(5) 学校保健

1. 学校医就任	小学校、中学校、高校 1 校	10 単位
	2 校以上では	20 単位
2. 公的な学校検尿、心臓疾患、結核、側弯症などの委員会の委員就任		各 1 年 5 単位
3. 保護者会参加・講習会講師 生徒・学童、教師などへの講和		各 1 回 5 単位
4. 健診後 2 次医療機関における精密健診受託	年間 10 件以上	10 単位
	年間 1~9 件	5 単位
5. 生活管理指導票 (アレルギー、腎疾患、心疾患) の交付	年間	5 単位

(6) 小児在宅医療

1. 医療機関の事情に合った在宅医療の実施	診療報酬請求を行っている	10 単位
	小児在宅実施医療機関への協力	5 単位
2. 在宅移行への地域連携会議、訪問看護ステーションとの連携会議などへの参加		1 回 5 単位 (上限 : 年間 10 単位)

(7) 子どもの虐待、発達障害、子どもの心の問題

1. 日本小児科医会「子どもの心」相談医	年間 10 単位
2. 地域子ども虐待対策協議会、要保護児童対策協議会などの委員就任	各 1 年 5 単位 (上限：年間 10 単位)
3. 要支援児童、発達障害児の地域対策会議などへの参加	1 回 5 単位 (上限：年間 10 単位)
4. 院内、虐待対策委員会への参加	1 回 5 単位 (上限：年間 10 単位)

(8) 子どもに関わる人々とのネットワークの構築

日本医師会、都道府県、郡市区医師会役員	各 1 年間 5 単位 (上限年間 10 単位)
日本医師会、都道府県、郡市区医師会委員会委員	各 1 年間 5 単位 (上限年間 10 単位)
日本小児科医会、都道府県、郡市区小児科医会役員	各 1 年間 5 単位 (上限年間 10 単位)
日本小児科医会、都道府県、郡市区小児科医会委員会委員	各 1 年間 5 単位 (上限年間 10 単位)
地域行政機関との連携、関係委員会委員就任 (地域保健委員会、行政子育て相談参加 児童相談所との連携)、(教育委員会など地域で活動 するグループ)との連携 (子どもと関わりのある NPO 法人への参加、子どもの権利条約の会への参加)	各 1 年間 5 単位 (上限年間 10 単位)

(9) 育児支援

一般市民向け講演実施	講演会演者 1 回	5 単位
子ども健康週間催し物への参加	子どもの健康週間参加 1 回	5 単位

(10) 病児保育・病後児保育

病児保育・病後児保育の実施	医療機関併設型病児保育所開設 1 年間 10 単位
	行政・保育所併設型病児保育協力 1 年間 3 単位

(11) 医学生・臨床研修医への地域研修

医学生・臨床研修医・専攻医の地域研修実施 医療者（医師、看護師、保健師など）の地域研修実施	医学生・臨床研修医・専攻医の受け入れ 1 年間 10 単位
	医療者への講義、研修事業 1 回 5 単位 (上限：年間 10 単位)

II. 生涯研修の単位表（詳しくは、日本小児科医会ホームページに掲示され、逐次更新されている）

1回 10 単位

日本小児科医会

- 総会フォーラム
- 生涯研修セミナー

日本小児科学会

- 日本小児科学会学術集会

日本小児保健協会

- 日本小児保健協会学術集会

日本外来小児科学会

- 日本外来小児科学会年次集会

1回 5 単位

日本小児科医会

- 乳幼児学校保健研修会
- 「子どもの心」研修会（前期）
- 「子どもの心」研修会（後期）
- 思春期の臨床講習会
- 「子どもの心」研修会（導入編）
- 「子どもの心の診療医」養成研修
- 小児救急研修会
- 予防接種・海外渡航合同研修会（2019年まで）
- 家庭看護力醸成セミナー（2019年まで）

日本小児科学会

- 思春期医学臨床講習会
- 乳幼児健診講習会
- 園医・看護職・保育士のための研修会

日本小児保健協会

- 小児保健セミナー
- 多職種のための発達障害の研修会
- 多職種のための乳幼児健診講習会

日本外来小児科学会

- 園・学校保健勉強会
- 実習指導者研修会（2019年まで）
- 生涯学習セミナー

日本医師会開催

- 母子保健講習会

- 学校保健講習会
- 学校保健学校医大会(全国、地区)

都道府県小児科医会開催学術集会 *

市町村小児科医会学術講演会 **

学校保健研究大会参加

医師のための母乳育児支援セミナー

小児神経学会在宅医療講習会

*、 ** 詳しくは、日本小児科医会ホームページにリストを掲載。

単位基準としては

- 1) 各小児科医会の年次計画にあり、定期的開催が見込まれるもの（製薬会社など他団体との共催は可、後援のみは不可）
- 2) 2 演題以上または、60 分以上の 1 演題
- 3) 対象に各小児科医会会員が含まれること
- 4) 同一の研修会・講演会で 1 年間に複数回開催されるものは年間 2 回までの単位を認定する。

小児科専門医または小児外科専門医 認定証の写しを以下に貼付してください。

認定審査料 10,000 円の振込受領証の写しを以下に貼付してください。

研修記録簿

I. 地域貢献活動

	年度	年度	2年間合計単位数
(1) 小児救急医療			
1. 小児救急医療への参加	単位数		単位数
	平日準夜、深夜、土・日曜日、休日日勤		
1) 初期小児救急医療 (医師会診療所、自治体診療所、病院併設型等、休日夜間在宅輪番)	年12回以上	1年間15単位	
	年11回以下	1年間10単位	
	在宅輪番		
	日勤帯 1回1単位		
	日勤準夜 1回2単位		
2) 病院勤務医 (一次から三次救急)	平日準夜、深夜、土・日曜日、休日日勤		
	年12回以上	15単位	
	年11回以下	10単位	
2. 電話相談事業への関与			
# 8000電話相談事業の関与 (後方支援)	電話相談後方支援1日1単位		
# 7119事業参加	# 7119	1回1単位	
3. その他			
	医師会ACLS研修(AED講習会)受講 5単位		
	PALS/JPALS講習会受講 5単位		
	(1)小計		

	(2) 母子保健、乳幼児健康診査		
1、乳幼児健診	個別乳幼児健診 年間100件以上	10単位	
	年間 99件以下	5単位	
2、母子保健	ペリネイタルビギット 年10単位		
	母親学級など講演 1回 2単位		
3. 健診後2次医療機関における精密健診	年間 10件以上	10単位	
	年間 1~9件	5単位	
	(2)小計		

(様式3)

研修記録簿

		年度	年度	2年間合計単位数
(3) 予防接種				
1. 定期予防接種	定期予防接種実施10単位			
2. 任意予防接種	任意予防接種実施5単位			
2. 予防接種啓発活動	医師・メディカルスタッフ向け 講演会講師 1回5単位 一般市民向け講演会講師 1回 5単位			
(3)小計				
(4) 乳幼児保健				
1. 保育園嘱託医・幼稚園園医・ 認定こども園園医 就任	保育所嘱託医1か所10単位 2か所以上20単位 幼稚園(認定こども園) 1か所10単位、2か所以上20 単位			
2. 乳幼児に関わる市町村開催の障が い児、検尿、栄養などの委員就任	各1年5単位			
3. 保護社会参加・講習会講師、 児童、保育士、幼稚園教諭への	各1回5単位			
4. 健診後2次医療機関における精 密健診	年間10件以上10単位 年間1~9件 5単位			
5. アレルギー疾患生活管理指導 票、保育所連絡票の交付	年間 5単位			
(4)小計				
(5) 学校保健				
1. 学校医就任	小学校、中学校、高校 1校10単位、2校以上20単 位			
2. 公的な学校検尿、心臓疾患、 結核、側弯症などの委員会の委 員就任	各1年5単位			
3. 保護者会参加・講習会講師、生 徒、学童、教師などへの授業、講話	各1年5単位			
4. 健診後2次医療機関における精 密健診受託	年間10件以上10単位 年間1~9件 5単位			
5. 生活管理指導票(アレルギー 疾患、腎疾患、心疾患)の交付	年間5単位			
(5)小計				
(6) 小児在宅医療				
1. 医療機関の事情に合った在宅 医療の実施	診療報酬請求を行ってい る 年間10単位			
2. 在宅移行への地域連携会議、訪問 看護ステーションとの連携会議など の参加	小児在宅実施医療機関へ の協力 年間5単位			
	1回5単位(上限年間:10 単位)			
(6)小計				

(様式3)

研修記録簿

		年度	年度	2年間合計単位数
(7) 子どもの虐待、発達障害、子どもの心の問題				
1. 日本小児科医会「子どもの心」相談医	年間10単位			
2. 地域子ども虐待対策協議会、要保護児童対策協議会などの委員会就任	1回5単位（上限年間:10単位）			
3. 要支援児童、発達障害児の地域対策会議などへの参加	1回5単位（上限年間:10単位）			
4. 院内、虐待対策委員会への参加	1回5単位（上限年間:10単位）			
(7)小計				
(8) 子どもに関わる人々とのネットワークの構築				
日本、都道府県、都市区医師会役員	各1年間1役職5単位（上限10単位）			
日本、都道府県、都市区医師会委員会委員	各1年間1役職5単位（上限10単位）			
日本、都道府県、都市区小児科医会役員	各1年間1役職5単位（上限10単位）			
日本、都道府県、都市区小児科医会委員会委員	各1年間1役職5単位（上限10単位）			
地域行政機関との連携、関係委員会委員就任（地域保健委員会、行政子育て相談参加、児童相談所との連携）、（教育委員会など地域で活動するグループ）との連携（子供とかかわりのあるNPO法人への参加、子どもの権利条約の会への参加）	各1年間1役職5単位（上限10単位）			
(8)小計				
(9) 育児支援				
一般市民向け講演実施	講演会演者 1回 5単位			
子ども健康週間催し物への参加	子どもの健康週間参加 1回 5単位			
(9)小計				
(10) 病児保育・病後児保育				
病児保育・病後児保育の実施	医療機関併設型病時保育 開設 年間 10単位			
	行政・保育所併設型病児保育協力 年間 3 単位			
(10)小計				

研修記録簿

	年度	年度	2年間合計単位数
(11) 医学生・臨床研修医への地域研修			
医学生・臨床研修医・専攻医への地域研修実施*	医学生・臨床研修医・専攻医の受け入れ 年間 10単位		
医療者（医師、看護師、保健師など）の地域研修実施	1回5単位（上限年間：10単位）		
	(11)小計		
	年度	年度	2年間合計単位数

II. 生涯研修

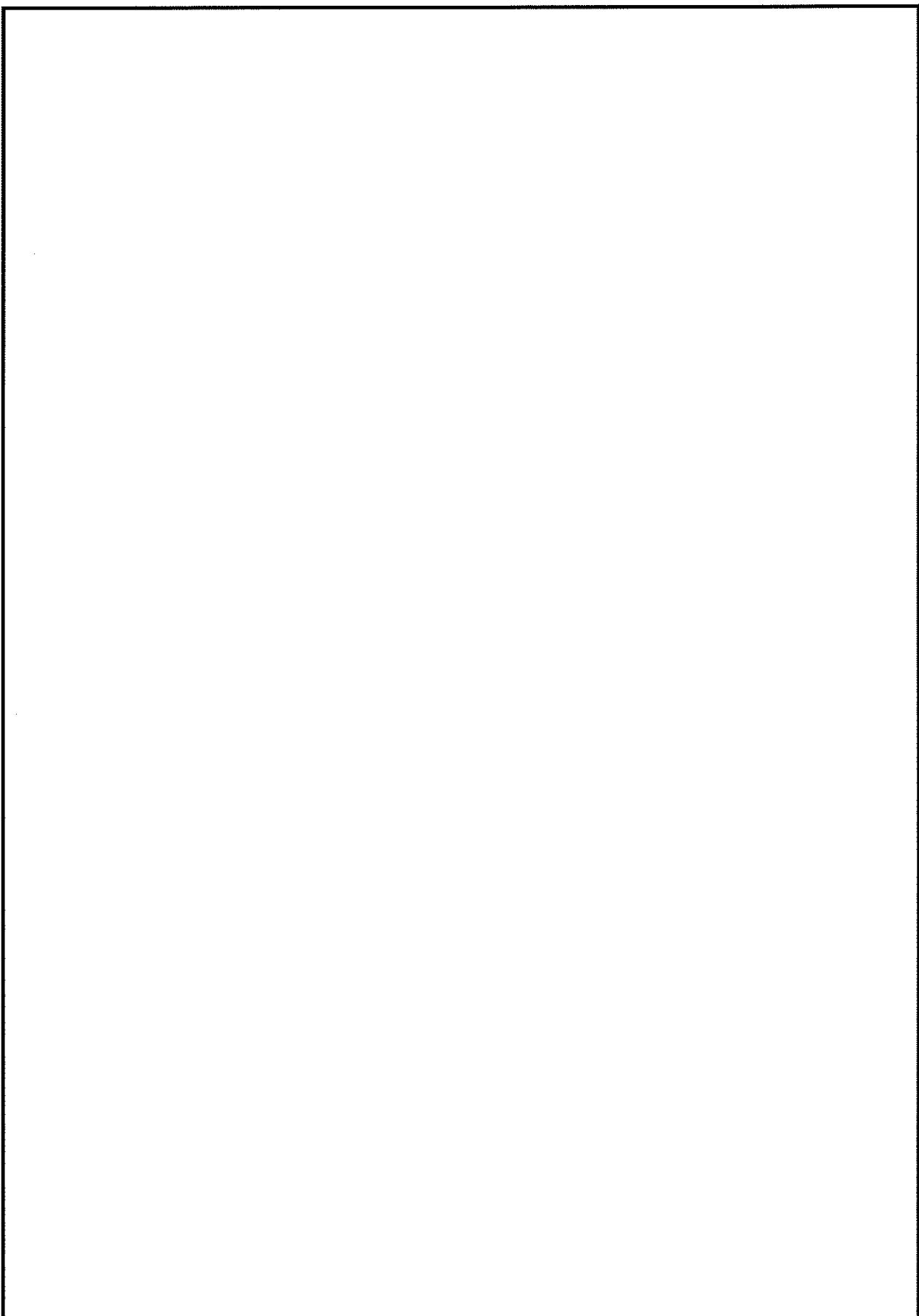
	年度	年度	2年間合計単位数
生涯研修			

(1)～(11)の単位を合計

	年度	年度	合計単位数
地域貢献活動			
生涯研修			
2年間合計総単位数			

研修記録簿

以下に、研修会参加証の写しを貼付

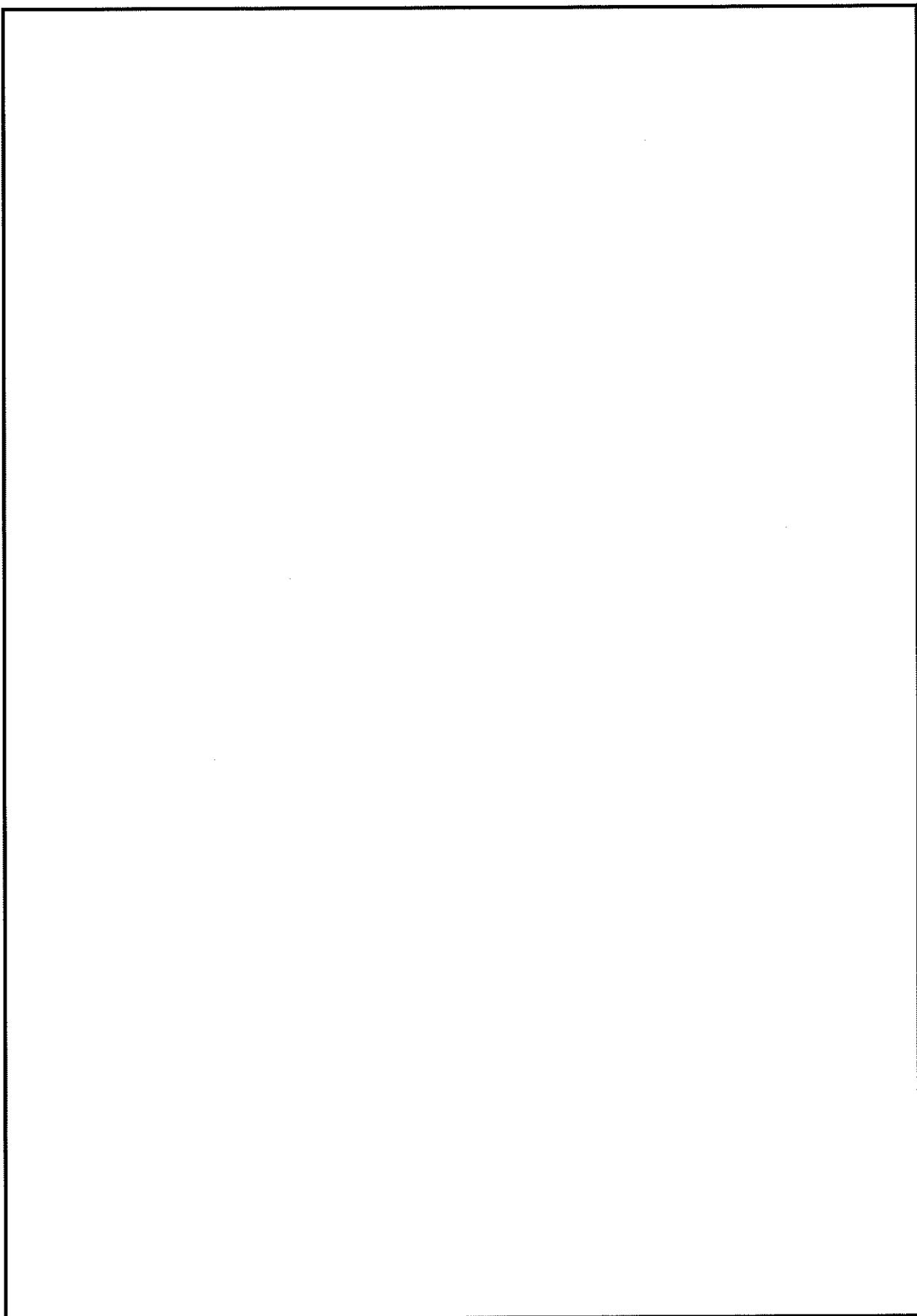


研修記録簿

以下に、研修会参加証の写しを貼付

研修記録簿

以下に、研修会参加証の写しを貼付



お問い合わせは 公益社団法人 日本小児科医会 事務局 まで

電話 : 03-6435-9919 Fax : 03-9435-9331

Email : info@jpa-office.org

地域総合小児医療認定医制度については本会のホームページもご参照ください。<https://www.jpa-web.org/>